

シティプロモーション推進事業の進捗状況について

1 シティプロモーション概要

人口減少、少子高齢化、地域コミュニティの希薄化などに伴う、新たな地域課題(地域の担い手の減少)への対応のために、シティプロモーションの取り組みを進め、まちの課題解決とまちの可能性の最大化を進めている

概念が広い、シティプロモーションを一言で表わすと「**まちの魅力を知ってもらい 芽室町を好きになってもらう**」である

この取り組みにより、『郷土愛』と『関係・交流人口』を増やすことで、地域の担い手を増やし、持続可能なまちづくりを進めようとするものである

(1) 「**まちの魅力**」とは、自然・景観、農業、食、人の4分野を意識しており、さらに、各部署が行う各政策等も魅力になる可能性がある

(2) 「**好きになる**」とは、芽室町の魅力を知ること、次の3つの指数を高めていくことであり、この指数が「**郷土愛**」を表わすものとする

(3) 「**3つの指数**」

① **推奨意欲** : 芽室町の魅力を誰かに薦めたいと思う気持ち

② **参加意欲** : 芽室町をよりよくするために活動したいという気持ち

③ **感謝意欲** : 芽室町をよりよくするために活動している人に対して、感謝したいという気持ち

(4) 「**関係人口**」とは、継続的に地域と関わる人

① 移住した定住人口でもなく、観光にきた交流人口でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと(総務省の定義)

② 観光・交流だけには止まらない、支援・推奨意欲を持つ域外住民(11/6-7 職員研修:河井孝仁東海大学教授)

現段階で、芽室町の関係人口として明確に人数把握できるのは、ふるさと納税の「寄附者数」(R6:35, 280人)であるが、数値化できない関係人口も多数おり、今後ふるさと住民登録制度などを活用した、関係人口の見える化を検討し、より濃い関係人口創出を目指していく

(5) 「**交流人口**」とは、一時的に地域を訪れる人

現段階で、芽室町交流人口として明確に人数把握できるのは、「観光入込客数」(R6:205,868人)である (まちの駅、愛菜屋、新嵐山スカイパーク、氷灯夜、華音でカウント)

(6) 「**持続可能なまちづくり**」とは、人口減少が進む中、人口の奪い合いをすることなく、町内外に“**地域の担い手**”を増やし、第5期芽室町総合計画を実現していくことである

2 進捗状況

(1) 台東区・墨田区交流事業

= 関係人口・交流人口

①食育推進全国大会（徳島市）来場者 約25,000人（6/7-8）

食育に関する理解と関心を深め、食の可能性を最大限体感できる大会として、すみだ食育 GOOD ネット・墨田区・町内生産者・町が参加

②食育研修会オンライン参加（墨田区教育委員会による食育研修会）（6/19）

町が行っている食育の取り組みを農林課・給食センターと連携してオンライン講義を実施

③墨田区商店街事業者の社員旅行受入（情報交換等）（7/7）

④芽室町特産品（スイートコーン）普及（墨田区商店街）（8/17）

墨田区商店街（あづまテラス）が、商店街イベントで JA めむろ及び芽室町観光物産協会と連携し、芽室産スイートコーン800本を出荷して町の PR に繋げた

⑤すみだ祭りに出展（墨田区）来場者 約300,000人（10/4-5）

町の農産物を販売・周知することで、町の認知度向上と関係人口の拡大に繋げた

⑥墨田区交流準備会の開催（10/18-19）

墨田区と芽室町の定期的な「連絡会」の立ち上げについて、行政と食育団体・生産者と打ち合わせを実施。12月11－12日に墨田区一行が来町予定

⑦ふるさと PR フェスタに出展（台東区）（10/18-19）

西部4町（芽室町・清水町・鹿追町・新得町）と、台東区・墨田区連携交流を継続

(2) PR 番組作成事業

= 感謝意欲・参加意欲・推奨意欲・関係人口・交流人口

① 企画会議(4回) 5/30、6/13、7/9、8/18

② 取材ロケ・収録 6/13、8/27、9/13、14、10/4、5

③ 番組編集中 10/6～

④ 番組放送 12/7 14:00-14:30 HBC

(3) イベント助成事業

= 感謝意欲・参加意欲・推奨意欲・関係人口・交流人口

- ① イベント助成募集開始 (4/24)
- ② イベント助成応募期限 (5/23)
- ③ イベント助成団体決定 (5/30)

(イベント概要)

イベント名 第4回芽室花火大会 華音2025
 日時・場所 7月13日(日) 11:00-21:00 芽室公園
 来場者 約25,000人

(4) 地域ブランディング事業

= 感謝意欲・参加意欲・推奨意欲・関係人口・交流人口

地域ブランディングの推進のため、関係者会議を立ち上げ、地域一体で事業を推進中

【関係者会議構成】 1. 芽室町農業協同組合 2. 芽室町生食スイートコーン生産組合 3. クノールスイートコーン耕作者組合 4. 北海道エア・ウォーターアグリ㈱芽室耕作者組合
 5. 芽室町観光物産協会 6. 芽室町商工会 7. 日本罐詰㈱ 8. 日本罐詰㈱原料協議会 9. 味の素食品北海道㈱ 10. 芽室町

- ① 第1回地域ブランディング関係者会議 (6/11)
- ② 第2回地域ブランディング関係者会議 (8/25)
- ③ 第3回地域ブランディング関係者会議 (10/22)
- ④ 芽室町役場シティプロモーション職員研修(講師 河井孝仁 東海大学教授) (11/6-7)
- ⑤ 第4回地域ブランディング関係者会議 (12/17)
- ⑥ 第5回地域ブランディング関係者会議 (2/調整中)